

## 令和6年度 練馬区立大泉北小学校 経営計画

<p>学校教育目標</p>	<p>夢や目標をもち、めあてに向かって主体的に学び、考え、課題解決的に行動する、知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性をもった児童を育成する。</p> <p>○ よく考える子ども 【知】 次のことを考え自分の考えをもち、挑戦意欲が高い子 ○ みんなと力を合わせる子ども 【知・徳】 「言葉の力」を身に付け、協働し課題解決したり、あらたな価値を生み出したりする子 ○ 心の豊かな子ども 【徳】 人を思いやり、豊かなコミュニケーションにより、すすんで活動する子 ○ 健康で根気強い子ども 【体】 命を大事にし、健康な心と体をつくる子</p>		
<p>目指す子ども (幼児・児童・生徒)像</p>	<p>○「言葉の力」を身に付け、それを活用しながら協働して課題対応・解決し、新たな価値をうみ出す子ども ※ 「言葉の力」とは、「情報を正確に理解した上で、相手の表現の意図や背景を推論し、根拠挙げて自分の考えを述べ、話し合っ課題を解決する力」とする。 ○ 挨拶や感謝を伝えることができる子ども ○ 自他の大切さを認め、<b>自他のよいところが見つけれられる子ども(自己効力感の向上)</b> ○「自分の身は、自分で守る」命を大事にし、危険回避能力や他者や社会の安全に貢献できる資質を高め、健康でたくましい心と体をつくる子ども</p>	<p>○目指す学校  ☆目指す教師像</p>	<p>「元気に挨拶、笑顔で挑戦、夢が広がる大北小」 ○ 課題対応・解決に向けて具体策を考え成果を意識して取り組む学校 ○ 挨拶が響き、笑顔と挑戦意欲があふれる学校【挨拶・感謝、心で聴いて、すすんで活動】 ○ 保護者・地域関係機関との連携をより<b>感動と感謝</b>の輪を広げ、信頼される学校【安全・安心、学び合い】 ○ 世界を視野に新しい時代を切り拓く、自然体験とICTを効果的に活用したハイブリット型の学校 ☆ キャリア教育、主体的・対話的で深い学びの授業改善を行い、学ぶ意欲の高い児童を育成する教師 ☆ カリキュラム・マネジメントにより教育の質を高め、学校の特色を生かした教育をチームで推進する教師 ☆ 人権感覚を磨き、自分も他人も大切に、互いに感謝を伝え、多様性を力とする教育を推進する教師 ☆ 傾聴の姿勢を大切に児童理解に努め、高め合う学びの集団を育む教師 ☆ 夢や志をもち、<b>キャリアプランニング能力を高め、学び続ける教師</b></p>
<p>教育目標を達成するための基本方針</p>	<p>○確かな学力の向上 ①主体的・対話的で深い学びが実践できる授業づくりの推進(キャリア教育を通して) ②言語能力の向上を図る質の高い言語活動の充実③基礎的・基本的な内容の確実な定着に向け、個に応じたきめ細かな指導の徹底と学習習慣の確立④情報活用能力の向上を図るICT教育の推進⑤探究心や想像力を育む読書活動の充実⑥基礎的・汎用的能力を向上させるキャリア教育の推進による小中一貫教育の充実⑦<b>教職員の資質・能力の向上を図る研修及び校内研究の充実</b> ○豊かな心の育成 ①生命を尊重し、多様な価値を認め合い、豊かな心で主体的に生きる態度を育成する人権教育及び道德教育の充実 ②規範意識を高め、いじめのない児童一人ひとりに「居場所がある」学級づくり ③農業体験や自然に親しむ教育活動や読書活動を充実させ、五感プラス3の感覚研ぎ澄ます情操教育の推進④ 共生社会を見据えた特別支援教育の推進 ○心身共に健康な体づくり ①体力の向上、心と体を育てる健康教育や食育指導の充実 ②改訂版「大北小スタンダード」を活用し、生活習慣及び運動習慣の確立 ③避難訓練等を工夫して安全教育を推進 ○社会と共に継続発展する学校づくり ①全教職員と保護者・地域の方等の力「自分の身は自分で守る」危機回避能力の育成 ②<b>開校50周年を活かし</b>地域社会との連携を強化し、多様な教育活動を拡充緊急時の校内体制の確立 ③学校からの適時適切な情報発信、早期の保護者対応及び関係機関と連携した相談機能の充実</p>		

## 今年度の重点

A 重点目標	B 中期経営目標 (数年間でどのような状態にするか)	C 短期経営目標 (今年度末までにどのような状態にする)
<p>1 確かな学力・学びの質の向上</p>	<p>主体的・対話的で深い学びが実践できる授業展開を推進する。  言語能力や情報活用能力を向上させ、国際社会で「生きて働く力」を使う素地となる資質・能力を育成する。  家庭と連携した学習習慣の確立により、自ら課題をもって学びを続ける力を育成する。</p>	<p>「言葉の力」を身に付け、学習課題に向かって楽しく学ぶ授業の充実。キャリア教育の重点目標を意識した授業改善を図り、児童が探究的に学ぶ力を伸ばし、自己効力感を高める。  ICTや学校図書館を活用しながら、児童の探究心や想像力、情報活用能力10%アップを目指す。各教科等における言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力等を伸ばす。  個別指導及び家庭学習の推進により、学習習慣を身に付け、基礎的・基本的な学習内容が定着した児童10%アップを目指す。</p>
<p>2 豊かな心と健やかな体の育成</p>	<p>人権感覚を磨き、<b>自他のよいところ</b>を認め、生命を尊重し、豊かな心で主体的にかかわる態度が育っている。  系統性を重視した意図的・計画的な安全教育及び健康教育を推進し、粘り強い心と危機管理能力の高い児童を育てる。  持続可能な社会の実現に向け、児童が主体的・協働的・創造的に学校生活を送ることができる環境が整っている。</p>	<p>多様な価値を受け止め、いじめを許さず、一人一人に居場所のある温かい学級・学校づくりをする。<b>感謝を言葉や行動で伝え、豊かな関わり方ができる児童9割を目指す</b>  自分の心と体の健康に関心をもち、主体的に安全に気を付けて行動したり、楽しく運動に取り組み体力の向上を図ったりする児童を育成する。  「言葉でつながり・人とつながり・<b>自己を高める</b>」 自分たちの学校を楽しいものにする活動を工夫し、一人一人が活躍することで自己有用感を高める。</p>
<p>3 社会と共に、学びが継続発展する開かれた学校づくり</p>	<p>命を大切に、自他の安全や健康に貢献できる力を身に付ける。  地域の教育資源の活用及び大泉北中学校グループとしてのよさを発展させ、新しい時代の学校を保護者・地域と協働して築き、地域・社会を愛する児童を育てる。  GIGAスクール構想を実現を推進し、多様な外部の教育資源(遠隔授業の実現も含む)の活用や多様な学びの機会を保障し、社会に開かれた教育課程を実施する。</p>	<p>「健康教育及び安全教育を保護者や関係機関と連携して進め、「自分の身は自分で守る」児童を育成する。 <b>周りに感謝の気持ちをもって社会規範を守る意識を高める。</b>  開校50周年のよき伝統を意識させ、児童に夢や目標をもって学び続ける態度を育成する。 ※自己理解を深め、「<b>なりたい自分</b>」に向かって取り組む児童8割以上を目指す。  多様な教育資源や地域人材活用により、よりよい学校や未来を自ら創ろうとする児童の様子や教育活動を積極的に発信する。</p>
<p>5 学校における働き方改革</p>	<p>全教職員が、心身の健康への理解を深めるとともに時間の管理能力を高める。また、課題に即した現状分析に基づき柔軟に対応し、分掌組織において自分の役割と責任を十分に認識し、教育の質を高める提案型の学校運営ができるようにする。</p>	<p>教育の質の向上を目指し、全教員のウェルビーイング(働きやすさ・働きがい・心身の健康)の向上によるライフワークバランスの推進をする。</p>